

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院脳神経内科では、「要因が有意になるか否かは重回帰分析の説明変数を変えることで変わりうるか」という研究に取り組んでいます。

研究の概要

重回帰分析の予測精度を高めるためには、先行研究を参考にして適切な要因を説明変数として選ぶことが重要です。脳卒中では、入院時の日常生活動作（ADL）、年齢、認知機能、発症から入院までの日数の 4 要因が重要と考えられています。

しかし、重回帰分析の論文では、この 4 つの要因をすべて説明変数に用いた論文はむしろ少なく、著者の判断で説明変数が選択されていることが多いようです。

本研究では、どの要因を説明変数とするかによって、要因が有意になるか否かが変わりうるのかを明らかにすることを目的とします。

対象となる方

急性期病院で治療後に当院の回復期リハビリテーション病棟に入棟した脳卒中患者さんのうち、入院時の運動 FIM が 13～39 点の患者さんを対象とします。

以下の患者さんは除外します：くも膜下出血、発症から入院までの日数が 4 日以内と 61 日以上、在院日数が 29 日以内と 181 日以上、運動 FIM の改善点数がマイナス、両側麻痺です。

なお、FIM は ADL の評価法で、運動 FIM は 13～91 点になります。

対象調査期間

2013 年 1 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に当院に入院した患者さんです。

利用を開始する予定日

2025 年 5 月 19 日以降、臨床研究審査委員会が認めた日から

研究期間

臨床研究実施許可日 ～ 2025 年 12 月 31 日（研究終了日）

利用する診療情報

年齢、脳卒中の病型（脳出血、脳梗塞）、発症前 modified Rankin Scale、発症から入院までの日数、入院時運動 FIM、入院時認知 FIM、body mass index、Japan Coma Scale、麻痺側下肢の Brunnstrom ステージ、半側空間無視、座位安定性、訓練量

研究機関の名称：熊本機能病院脳神経内科

研究責任者氏名：徳永 誠

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は全て匿名化されてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡くだ

さい。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

社会医療法人寿量会 理事長 米満弘一郎

お問い合わせ先

熊本機能病院 脳神経内科 徳永 誠（副院長）

T E L : 096-345-8111(内線 3029)、F A X : 096-345-8188